

紹介元医療機関

ご担当の先生方 各位

令和6年3月

島根大学医学部附属病院

臨床遺伝・ゲノム医療センター長 山本 寛斉

病理部長 新野 大介

遺伝子パネル検査に用いる病理検体に関するお願い

平素より、島根大学医学部附属病院の診療へご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

がんゲノム医療（遺伝子パネル検査）目的に患者さんを当院へご紹介いただく際、特に病理検体の取扱いに関するご留意点を下記にご案内いたします。

- ① 「腫瘍部のパラフィンブロック」と「HEスライドガラス」を貸与ください。（貴院での病理診断で多数の染色をしている場合は薄切面が変わっている可能性が高いため、HEスライドを再薄切してご準備ください。）
 - ② 必要な検体量の目安は、各パネル検査によって異なります。提出前に、詳細な条件を次頁「がん遺伝子パネル検査チェックリスト」にて必ずご確認ください。
 - ③ ご施設の方針でパラフィンブロックの貸与不可の場合は、一旦「HEスライドガラス」を借用してください。当院病理部にて腫瘍含有率などを判定したのち、必要なスライド枚数をお知らせしますので、指示に従って未染スライドをご準備ください。
- ※原則パラフィンブロックの貸与にご協力をお願い致します。**
- ④ 借用した病理標本は、当院主治医が責任持ってお預かりいたします。貴院から直接当院病理部へ郵送される、あるいは当院病理部から貴院へ返却する、といったことは標本の紛失に繋がりますので、一切お受けできません。

スムーズな出検と標本の紛失防止のため、引き続きご理解ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

がん遺伝子パネル検査チェックリスト

各パネル検査に必要な未染色スライドを十分薄切可能なブロックの提供をお願いします。
(ブロックの貸与が難しい場合はご相談ください)

検査パネル	必要検体
OncoGuide™NCC オンコパネルシステム	<ul style="list-style-type: none"> ◆FFPE検体の未染色スライド <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ10μm切片（未染色FFPE） 5枚程度 ・1スライドあたり16mm²程度の組織 ◆HE染色スライド 1枚 当院での再レビューに使用します ◆血液（当院で採血）
FoundationOne®CDx	<ul style="list-style-type: none"> ◆FFPE検体の未染色スライド <ul style="list-style-type: none"> <u>表面積25mm²以上の場合</u> 厚さ4～5μmの組織切片 10枚 <u>表面積25mm²未満の場合</u> 切片の合計体積が1mm³以上になるように、厚さ4～5μmの切片を追加する。 ◆HE染色スライド 1枚
GenMineTOP®	<ul style="list-style-type: none"> ◆FFPE検体の未染色スライド <ul style="list-style-type: none"> <u>表面積16mm²以上の場合</u> 厚さ10μmの組織切片 8枚 厚さ5μmの組織切片の場合 16枚以上 <u>表面積16mm²未満の場合</u> 切片の合計体積が1.3mm³以上になるように、切片を追加する。 (例：表面積4mm²、厚さ10μmの場合、32枚以上必要) ◆HE染色スライド 1枚 腫瘍細胞が20%以上となるようHE染色標本の腫瘍部をマーキング。HE染色標本にマーキングがない場合は、標本上の全組織から核酸を抽出する。
FoundationOne® LiquidCDx	◆血液検体（当院で採血）
Guardant360® CDx	◆血液検体（当院で採血）